

ミニエアーポンプとテトラ インタンクフィルターのセット方法

① バイオバッグSをセットします

インタンクフィルターのカバーを持ち上げて開けます。専用材(バイオバッグS)を袋から出し、水道水で軽くすすぎ、幅の広い方を上にしてフィルター本体に挿入します。



② ミニエアーポンプ、インタンクフィルターをエアチューブで接続します

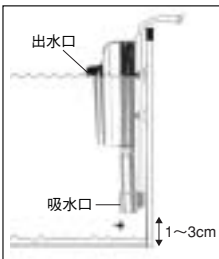
エアチューブを、インタンクフィルター吸水パイプのエアチューブ連結部と、ミニエアーポンプにしっかりと接続します。



③ フィルターを水槽にセットします

水槽内面に吸盤で取り付けてください。(注: フィルターの出水口は、水面と同じ高さにしてください。また、吸水パイプの吸水口と底面の砂利とは、最低1~3cmの間が開くように設置してください)

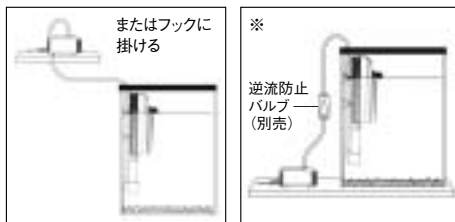
※キスゴムはインタンクフィルター本体の突起部分に取り付けてご利用ください。



④ ミニエアーポンプの設置位置

水槽からミニエアーポンプに水が逆流するのを防ぐため、ミニエアーポンプを水槽水面よりも高い場所に置いてください。水槽内に落下する危険のある水槽の真上等には置かないでください。

※ミニエアーポンプを水面より低い位置にセットする場合は、逆流防止バルブ(別売)のご使用をおすすめします。



⑤ コンセントにたわみをつけます

ミニエアーポンプのコンセントを差し込みます。このとき電源コードとエアチューブは水切り用のたわみを設けてください。(「安全にお使いいただくために」をご覧ください)



ミニエアーポンプとテトラ インタンクフィルターのお手入れ

① バイオバッグSの交換

専用材は、少なくとも2週間に1度を目安に交換してください。魚を多く飼育している場合は、必要に応じてその都度交換してください。専用材(バイオバッグS)を交換するには、まずミニエアーポンプのコンセントを抜いて水の流れを止めてください。古い専用材を新しいものに交換したら、コンセントを入れてください。また、バイオバッグSの交換と水替えは、水質の急変による魚の死亡を避けるため、同じタイミングで行わず、1週間程ずらしてください。

② 魚病薬使用時の注意

魚病薬を投与する際は、専用材(バイオバッグS)を抜いてください。専用材(バイオバッグS)が薬剤を吸着してしまうことがあります。

③ ミニエアーポンプ、インタンクフィルターのそうじ

ミニエアーポンプの外側は、濡れた布で拭いてください。インタンクフィルターとミニエアーポンプのお手入れの際は、必ずミニエアーポンプのコンセントを抜いてください。また、決して石鹸・洗剤では洗わないでください。

テトラ ミニアクアリウム 観賞魚水槽セット / 熱帯魚水槽セット

ミニアクア ML-20GF

ミニアクア ML-20TL

取扱説明書

- このたびは、テトラ ミニアクアリウムをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 正しく安全にお使いいただくため、使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、十分に理解してからご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、必要ときお読みください。

安全にお使いいただくために

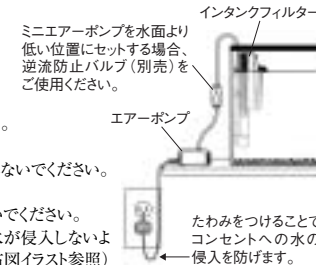
お使いいただく前に、取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたからお使いください。誤った使い方は、人、動物、財物の重大な事故につながる危険があります。

⚠ 警告 感電事故を避けるためにお守りください。

- 水槽セット後、始動する前に必ず水漏れチェックをしてください。
- 水の中に手を入れるときは、必ずプラグを抜いてください。
- 水漏れや事故のときは、直ちにコンセントからプラグを抜いてください。
- セット、点検、掃除、移動のときはプラグを抜いてください。
- 濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- 強い衝撃を加えたり、落としたりしてはいけません。
- 幼児、子供のいたずらや、接触転倒などに十分ご注意ください。
- 子供が使うときは、大人が立ち会うようにしてください。
- 改造して使わないでください。
- ミニエアーポンプを水中に落とした場合、電源を切ってから取り出してください。
- 水槽台は水に濡らさないでください。

⚠ 注意 火災・漏電事故を避けるためにお守りください。

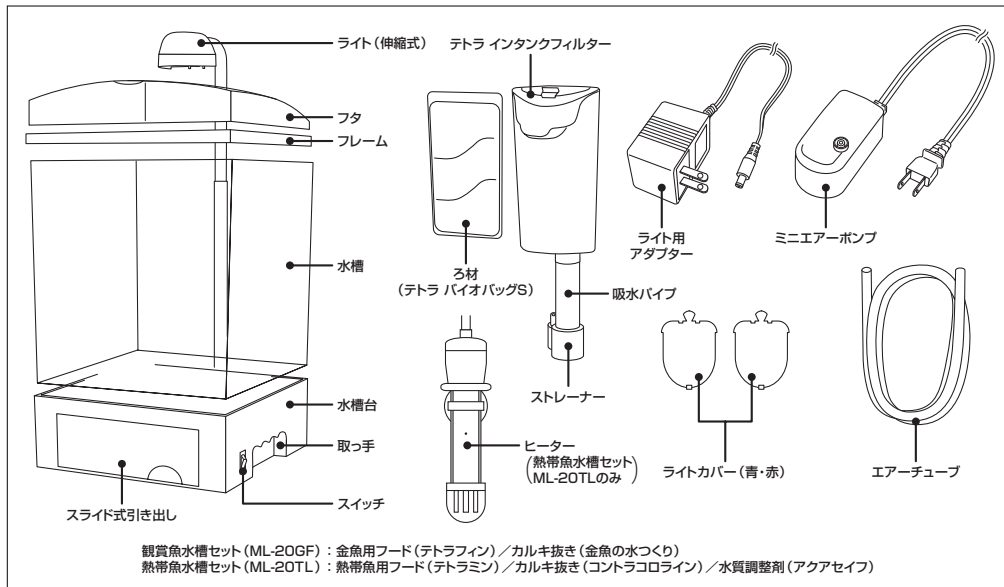
- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使いください。テーブルタップ(延長コード)の使用は避けてください。
- コンセントのプラグやコードに埃(ほこり)が被らないようにしてください。
- プラグを差し込むときは、隙間が出来ないように、しっかりと押し込んでください。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- 痛んだコードは、湿気や水滴により火災をおこす恐れがありますので使用しないでください。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いてください。
- 電源コードを加工したり、ご使用の際にたばねたり、柱に打ちついたりしないでください。
- 水がコードを伝わってコンセントを濡らすと火災、感電の原因となります。水が侵入しないように、コンセントより低い位置にコードのたわみをつけるようにしてください。(右図イラスト参照)



⚠ 注意 本体による事故や故障を避けるためにお守りください。

- テトラ インタンクフィルターにはストレーナーを必ずセットしてご利用ください。セットしないで使用すると目詰まりの原因となります。
- 必ず、水槽に水を入れてから各製品の電源を入れてください。
- 本体を洗浄するとき、せっけん、洗剤を使用しないでください。
- ストレーナーの網目より小さな魚や砂は、フィルターに吸い込まれることがありますのでご注意ください。
- インタンクフィルターは観賞魚飼育水槽フィルターです。それ以外の目的で使わないでください。
- 屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 正しい電源電圧周波数で使用してください。
- 水槽の水位に注意してください。
- 器具を本来の目的以外に使用しないでください。推奨されている製品もしくは当社製の付属品以外のものを接続すると、危険な状態になる場合があります。
- 0度以下の条件にさらされる可能性のある場所に水槽を設置したり、保管したりしないでください。
- 作動前に、水槽にセット器具がきちんと設置されているか、水漏れがないか確認してください。
- コードは、つまづいたり、引っ張られたりすることがないように取り付けセットに注意してください。

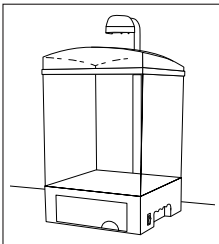
セット内容



水槽のセット方法

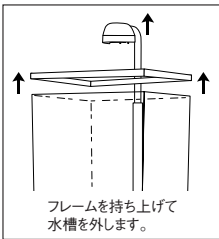
①水槽の置き場所

安定した水平の台の上に水槽を設置してください。設置場所の近くに電源があると便利です。水槽を置く台やテーブルはしっかりした強度のあるものを選びください。水槽は水を入れると約7kgの重さになります。直射日光のあたる場所や、エアコン・暖房器具などの排気口や、パソコンなどの電気製品の近くには置かないでください。



②水槽を洗います

ライト部分を7~8cm上方方向に伸ばし、フタを外して水槽本体よりフレームを外し、水槽だけを取り外した後、水道水で水槽の内側を洗ってください。このとき水槽台・ライト部を濡らさないようご注意ください。また、必ず電気プラグを抜いた状態で洗ってください。



※水槽を洗うときは石鹸や洗剤等は使わないでください。
※水槽台にはライト用の基板が入っています。水槽を洗うとき故障の原因となりますので、必ず水槽だけを外して洗ってください。

③砂利(別売)を洗って入れます

500g~1kgの砂利を用意し、バケツ等を利用して水道水できれいに洗います。洗い終わった砂利を、水槽の底に敷き詰めてください。
※水槽を美しく彩るテトラの砂利(別売)のご使用をおすすめします。
金魚用:「テトラ ミニアクアサンド 金魚」
熱帯魚用:「テトラ ミニアクアサンド トロピカル」



④レイアウト

人工水草「テトラ フレッシュプラント」(別売)などを使って、水槽内を美しくレイアウトします。

⑤水を入れます

水槽上部の水槽枠の下まで水道水を入れてください。付属の水質調整剤(観賞魚水槽セット: 金魚の水つくり / 熱帯魚水槽セット: コントラコロライン、アクアセイフ)をご使用ください。



⑥フィルターをセットします

水中フィルター「インタンクフィルター」と専用ろ材(バイオバッグS)、ミニエアープンプをP4の説明にしたがってセットしてください。



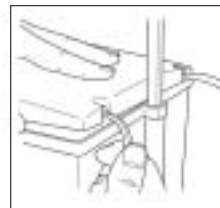
⑦熱帯魚水槽セット(ML-20TL): ヒーターをセットします

ヒーターは説明書にしたがってセットしてください。

※観賞魚水槽セット(ML-20GF): 飼育する魚の種類によって、別売のヒーターをセットしてください。

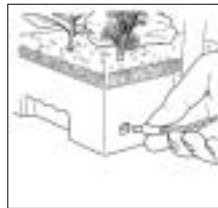
⑧フタをします

水槽の上にフタを乗せます。奥の切り込み部分にエアチューブや、ヒーターのコードを通してください。フタの手前の穴は、魚のエサやりに使えます。フタをすることで、水槽内の温度を一定に保ったり、魚の飛び出しを防いだりすることができます。(大きな穴のある方が手前です)



⑨ライト用のプラグを入れます

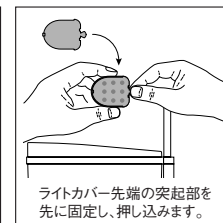
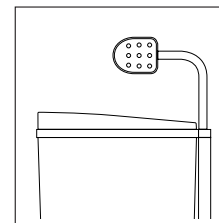
水槽台背面にある穴にライト用の電気プラグを差し込みます。ライトのスイッチは、水槽台の右側にあります。「I」マークがスイッチオン「O」マークがスイッチオフとなります。



⑩セットした器具が動くか調べます

器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動かし、また、水漏れがないか、セット完了後の総点検をしてください。水槽をセット後3~4日して水が落ちついてから、徐々に魚を入れます。

⑪ライトカバーの装着により、水槽イメージを変えられます。付属のライトカバー青または赤いいずれかの取り付けにより、お好みの水槽イメージにしてください。



⑫水槽台の引き出しには、交換用のバイオバッグSなどを入れて、ご活用ください。

注意

●セット完了後から1時間前後くらいまで、水漏れがないか数回チェックしてください。

別売ろ剤

テトラ バイオバッグS (2個入)

テトラ インタンクフィルター専用交換ろ材
生物・吸着・物理ろ過を実施します。



注意

●誤った使用方法、管理不十分による損害、魚、水草などの生体の病気、死亡、枯死については、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

テトラ製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談ください。

(弊社商品相談窓口) テトラ インフォメーションセンター

- 電話受付時間: 月~金曜日 午前 10:00~12:00 午後 2:00~5:00 (祭日は休業いたします)
- 電話番号: 03-3794-9977
- お手紙の受付: (随時)宛先: 〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル

テトラ ジャパン株式会社 テトラ インフォメーションセンター 行

情報がいっぱい!のテトラ ホームページをご利用ください。 www.tetra-jp.com